2026 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名　株 式 会 社 ステムリム
代表者名　代表取締役社長 CEO 岡島 正恒
（コード番号：4599 東証グロース）
問合せ先　経 営 管 理 部 水野 基樹
（電話番号：072-648-7152）

再生誘導医薬®レダセムチド（HMGB1 断片ペプチド）の脂肪肝及び非アルコール性脂肪肝炎を適応症とした特許登録（オーストラリア）のお知らせ

当社から塩野義製薬株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役会長兼社長CEO：手代木 功）へ導出済みの再生誘導医薬®開発品レダセムチド（HMGB1[1)]より創製したペプチド医薬、開発コード：S-005151）を利用した脂肪肝及び非アルコール性脂肪肝炎に対する新規治療に係る用途特許について、下記のとおりオーストラリアにおいて特許が登録されることとなりましたので、お知らせいたします。

発明の名称	：	脂肪肝及び非アルコール性脂肪肝炎の治療薬
出願地域	：	オーストラリア
出願番号	：	2021466375
登録（公告）番号	：	未定
出願人	：	株式会社ステムリム、国立大学法人大阪大学、国立大学法人新潟大学

本特許は、現在開発が進んでいるレダセムチドの適応範囲の拡大を目的とするものであります。本特許の成立により、オーストラリアにおける脂肪肝及び非アルコール性脂肪肝炎に対するレダセムチドを用いた治療薬開発の可能性を担保することができるものと考えます。

脂肪肝は、肝臓に脂肪が過剰に蓄積する病気で、多くは自覚症状がなく生活習慣病と関連します。非アルコール性脂肪肝炎（NASH）は、アルコール摂取以外の原因により引き起こされた脂肪肝が進行し、肝臓に炎症と線維化が起こる状態で、放置すると肝硬変や肝がんに至る危険があります。脂肪肝、非アルコール性脂肪肝炎ともに肥満や糖尿病の増加に伴い患者数は今後も増加が予測されますが、現時点で有効な薬物治療はなく、食事・運動療法が中心です。新規治療薬や再生医療の開発が急務となっています。

なお、本件による2027年7月期通期業績への影響はありませんが、開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上

1) HMGB1（High Mobility Group Box 1）：体内の間葉系幹細胞を患部に誘導する細胞の核内タンパク質の1つ

※現在、「脂肪肝（fatty liver）」は「脂肪性肝疾患（SLD: Steatotic Liver Disease）」に、「非アルコール性脂

肪肝炎（NASH）」は「代謝機能障害関連脂肪肝炎（MASH: Metabolic Dysfunction Associated Steatohepatitis）」に名称変更されておりますが、本プレスリリースでは特許出願当時の内容に沿った表現を採用しております。

※「再生誘導」、「再生誘導医薬」、「再生誘導医学」、「再生誘導医療」はステムリムの登録商標です。